

# 芸南賀茂観光業に波紋

## 西日本豪雨で宿泊客激減

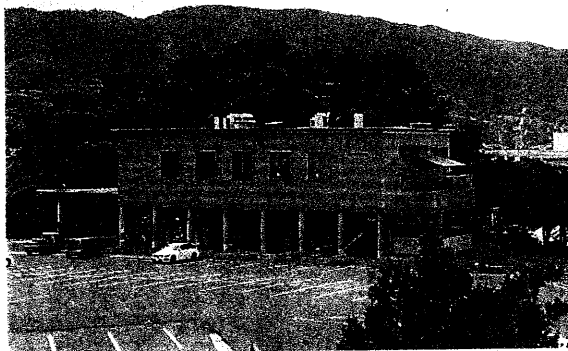
### 休暇村の指定管理撤退問題

西日本豪雨の影響で島根県の温泉施設の指定管理から撤退する休暇村サービス(東京)は、呉市のグリーンピアせとうちや江田島市の温泉施設「シーサイド温泉のうみ」などの指定管理者でもある。休暇村はのうみの契約途中での撤退も伝えており、市は翻意を促している最中。豪雨で観光客が激減している芸南賀茂地区にも大きな波紋が広がっている

＝28面関連＝

(三浦充博)

休暇村サービスは、のうみと宿泊施設「サンプーチおきみ」を2009年9月から管理してきたが、10月末まで撤退する意向を江田島市に8月初めに伝えてきたという。契約期間は19年3月末まで残っており、市



休暇村サービスが指定管理の中途撤退の意向を示しているシーサイド温泉のうみ

は「寝耳に水」。契約継続を求めて協議を続けるとしている。同社は、撤退理由を経営状態が厳しい上に豪雨による断水などで海水浴シーズンの7、8月に利用客が大幅に落ち込んだことなどを挙げた。2施設の累積赤字は数千万円に上り、豪雨の影響でさらに膨らむとみられる。のうみは19年3月で営業を停止するため、残りの5カ月間に新たに指定管理者を公募するのは難しい状況で、市は赤字分を補てんす

ただ、7月の宿泊者数は1341人。前年同月の3618人を6割以上も下回っており、西日本豪雨が経営に大きな影響を与えているのは間違いないところだ。市は「9月の予約状況は持ち直しの兆しもあり、何とか巻き返したい」と同社と協議する構えだ。

西日本豪雨で芸南賀茂地区の主な観光施設も打撃を受けた。呉市の大和ミュージアムの7月来場者は前年同月比約8割減の1万7380人。竹原市の休暇村大久野島の7月宿泊客数が前年同月比で約4割減の2874人まで落ち込むなど、観光業への影響が広がっている。

赤字は数千万円に上り、豪雨の影響でさらに膨らむとみられる。のうみは19年3月で営業を停止するため、残りの5カ月間に新たに指定管理者を公募するのは難しい状況で、市は赤字分を補てんす

法を採っている。グリーンピアせとうちについては、呉市の「2020年3月末までの指定管理契約について両者で合意している」と運営継続には自信を見せている。

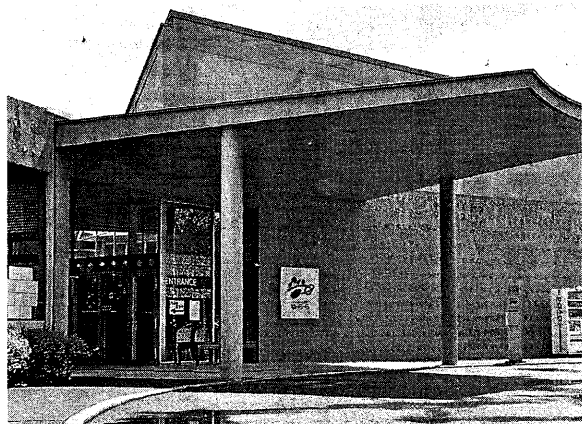
# 「豪雨で赤字増」11月休館

## 島根県吉賀「ゆ・ら・ら」

島根県吉賀町は31日、入浴や宿泊ができる複合施設「むいかいち温泉ゆ・ら・ら」について、指定管理契約を結ぶ休暇村サービス（東京）が撤退することを明らかにした。西日本豪雨の影響で累積赤字が膨らみ、運営継続が困難になったためと見られる。施設は11月1日から全面休館する。同社は、同様に指定管理する江田島市の2施設の契約も10月末で解除する方針を市へ伝えた。

（根石大輔、三浦充博）

11月から全面休館する「むいかいち温泉ゆ・ら・ら」



## 指定管理者 江田島でも撤退方針

吉賀町の施設は中国自動車道六日市インターチェンジ（IC）の北西約3000メートルにある。鉄筋平屋約3800平方メートルで、温泉や最大56人が泊まれる宿泊棟、レストラン、温水プールを備える。旧六日市町が15億4500万円かけて整備し、2000年度にオープン。09年度から休暇村サービスが運営している。

町によると、施設は11年度から赤字が続ぎ、17年度末時点の累積額は3264万円。中核の温泉利用が低迷し、17年度の入浴客は9万1322人で10年前から約9千人減った。宿泊客は8155人で同1760人増えたが、料金が安い学生の利用が中心という。

こうした状況に西日本豪雨が追い打ちをかけた。利用が大幅に減少。8月の宿泊予約は789人（28日時点）で、前年度の12228人から3割以上減る見通しになっている。

休暇村サービスは7月

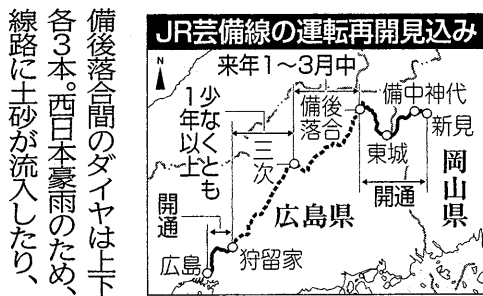


末、「これ以上赤字が拡大すれば経営全体に影響が及ぶ」として指定の取り消しや契約期間の短縮を要望。町は契約通り本年度末までの継続を求めたが困難と判断し、休館後の引き継ぎ期間を含めて11月末での指定の取り消しを決めた。中国新聞の取材に、同社は「担当者がいないので対応できない」、同施設は「現時点

## 東城―備後落合 再開

### JR芸備線 4割が復旧

JR西日本岡山支社は31日、西日本豪雨のため不通となっていた芸備線の東城（庄原市東城町）―備後落合（同市西城町）間（25・8キロ）の列車の運行を56日ぶりに再開した。東城―新見（新見市）間（25・2キロ）などを合わせ、芸備線全線（広島―備中神代、159・1キロ）の4割が復旧した。



同支社によると、東城―

では答えられない」としている。町は次期の指定管理者を公募していたが、「休館で条件が大きく変わった」としていったん取り下げ、10月に改めて公募する方針。温泉利用は第三セクターに委託して12月にも営業を再開したい考えで、従業員30人の雇用継続を図る。岩本一巳町長は「町の看板の誘客施設で、全面再開を目指したい」と話している。

## 入試の解答例 広島大が公表

来春から転換

広島大は2019年春の入学者を対象とした入試から、解答例を大学ホームページ（HP）などで公表することを決めた。これまで非公表としてきたが、大阪大や京都大で出題ミスが相次ぎ、文部科学省が6月に全国の大学に対して原則公表を求めたことを受け、方

線路を支える地盤が流されたりした複数箇所での復旧工事が完了した。

一方、狩留家（広島市安佐北区）―備後落合間（93・9キロ）は不通が続く。同広島支社によると、三次（三次市）―備後落合間の復旧は来年1〜3月中、橋が流失した狩留家―三次間は「少なくとも1年以上」かかる予定という。

（伊藤友一）